

# ぜんそく

せきが出る（3ページ）も参考に！

## 喘息の識別

- ・呼吸困難
- ・呼気性喘鳴
- ・不安と心配
- ・努力呼吸による疲労
- ・青色を帯びた顔と唇（チアノーゼ）

楽に呼吸できるよう前かがみに腰掛けさせる。



1 部屋の換気を良くする。

2 落ち着かせ安心させる。

図のように座らせる。

吸入薬があれば吸わせる。

常備の吸入薬の使用を手助けする。



初めての発作のときは**医師に電話する**

※本人の咳や呼吸音を医師に聞いてもらうと良い。  
発作が重症であったり、常備薬が無効である場合は

**救急車を呼ぶ**

# クループ

せきが出る（3ページ）も参考に！

子どもが不安がらないようママは落ち着きましょう。

## クループの識別

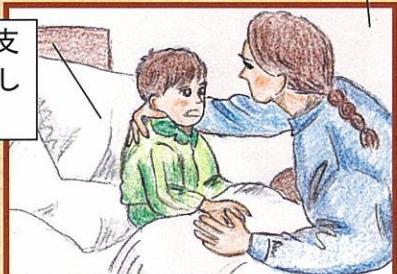
普通夜間に起こり、不安がるが、治まるのは早い。

- ・吸気性の呼吸困難・短い吠え声の咳。
- ・鳥の鳴声や口笛様の喘鳴。

## 重症な発作

- ・鼻翼や頸部、上腕の筋が呼吸のたび動く。（努力呼吸）
- ・紫青色の皮膚（チアノーゼ）

背中と頭を支えながら起こし座位にする。



1 ベッドで座位をとるように介助する。  
枕を頭と背に当てて支え、安心させる。

2 お湯を出しつぱなしにした浴室、締め切ってお湯を沸かしている部屋など、蒸気のこもった場所に子どもを座らせ、楽になるように十分に蒸気を吸わせる。

お湯の蛇口を開放しきれいな湯気をたてる。



発作が長引く場合は**かかりつけ医に電話する**

※本人の咳や呼吸音を医師に聞いてもらうと良い。